



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 札幌臨床検査センター株式会社
 コード番号 9776 URL <https://www.saturin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桶谷 満
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 荘司 晃久
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東札
 TEL 011-613-3210

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,074	8.0	33	87.3	39	85.4	1	
2020年3月期第1四半期	4,426	3.5	267	179.1	271	152.7	179	172.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 10百万円 (94.1%) 2020年3月期第1四半期 173百万円 (181.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	0.39	
2020年3月期第1四半期	52.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	11,496	8,439	73.4	2,465.22
2020年3月期	11,553	8,463	73.3	2,472.23

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 8,439百万円 2020年3月期 8,463百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		10.00	10.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,108	8.3	165	66.4	172	66.1	105	67.7	30.79
通期	17,226	2.5	620	34.3	635	35.4	407	22.9	119.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	4,216,000 株	2020年3月期	4,216,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	792,722 株	2020年3月期	792,722 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	3,423,278 株	2020年3月期1Q	3,423,302 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、社会・経済活動が急速に停滞したことから極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言の解除により、消費活動に持ち直しの動きがみられますが、景気の先行きについては感染症の国内外の動向による影響に留意が必要な状況となっております。

また、世界経済におきましても、新興国経済の成長鈍化、米中関係の悪化や感染症の世界的な広がりなど、不安定要因や景気下振れリスクをはらみ、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが拠点を構える北海道の経済におきましても、感染症の影響により、企業収益、観光、個人消費、雇用情勢は急激に悪化しており、極めて厳しい状況にあります。

医療業界におきましては、医療費抑制政策の社会的要請を背景に2020年4月の診療報酬・薬価改定の影響に加え、感染症の影響により、更なる経営努力が求められる事業環境となっております。

このような状況の下、当社グループは、医療機関の多様化するニーズに応えた営業活動を展開し、継続的な事業価値の向上を実現すべく、各事業において新規顧客の獲得等による、営業基盤の拡大と継続的な経費効率を重視した収益基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高4,074百万円（前年同期比8.0%減）、営業利益33百万円（同87.3%減）、経常利益39百万円（同85.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失1百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益179百万円）と減収減益になりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① 臨床検査事業

臨床検査事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、医療機関による外来診療の抑制等を含め医療機関を受診する一般患者の減少、企業・個人健診の中止及び延期等による検査受託件数の減少により、売上高1,331百万円（前年同期比12.2%減）と前年同期を下回りました。

利益面につきましては、経費の圧縮を進めてまいりましたが、前期に投資した資産の減価償却費の増加等による固定費の増加により、セグメント利益23百万円（同83.1%減）と前年同期を大幅に下回りました。

② 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、薬価改正による薬価の引下げ、並びに新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、医療機関を受診する一般患者が減少したことにより、売上高2,564万円（同4.9%減）と前年同期を下回りました。

利益面につきましては、人件費が増加したことに加えて2020年10月の消費税率の引上げによる負担経費が増加したことから、セグメント利益109百万円（同53.7%減）と前年同期を大きく下回りました。

③ 医療機器販売・保守事業

医療機器販売・保守事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、消耗品、大型備品の販売が前年同期を下回ったことから、売上高160百万円（同18.4%減）と前年同期を下回りました。

利益面につきましては、更なる売上の拡大に向けて人材への投資を行ったことから、セグメント損失4百万円（前年同期はセグメント損失3百万円）と前年同期を下回りました。

④ その他の事業

臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守におきましては、売上高17百万円（前年同期比1.0%減）、セグメント利益11百万円（同1.7%増）になりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5,578百万円となり、前連結会計年度末に比べ353百万円減少(前連結会計年度末比6.0%減)いたしました。これは主に商品が162百万円増加しましたが、現金及び預金が367百万円、受取手形及び売掛金が145百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定資産は5,918百万円となり、前連結会計年度末に比べ296百万円増加(同5.3%増)いたしました。これは主に建物及び構築物が12百万円、工具、器具及び備品が27百万円それぞれ減少しましたが、建設仮勘定が330百万円、リース資産が10百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は11,496百万円となり、前連結会計年度末に比べ56百万円減少(同0.5%減)いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,786百万円となり、前連結会計年度末に比べ8百万円減少(同0.3%減)いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が185百万円、その他が66百万円それぞれ増加しましたが、未払法人税等が174百万円、賞与引当金が56百万円、未払金が32百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は270百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円減少(同8.0%減)となりました。これは主にリース債務が10百万円増加しましたが、役員退職慰労引当金が29百万円、長期未払金が4百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は3,057百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円減少(同1.0%減)いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は8,439百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円減少(同0.3%減)いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が11百万円増加しましたが、剰余金の配当34百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失1百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は73.4%となり、前連結会計年度末比0.1ポイント上回りました。

また、1株当たり純資産は2,465円22銭となり、前連結会計年度末比7円01銭減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期及び通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、医療機関を受診する一般患者の減少等の影響が上半期まで継続することを仮定とした2020年5月13日に公表した連結業績予想は、感染症の収束時期等が依然不透明な状況であることから変更しておりません。

感染症の更なる長期化等により、当社グループの業績予想において修正が必要となった場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,727,762	2,360,618
受取手形及び売掛金	2,608,458	2,463,284
商品及び製品	451,828	614,504
仕掛品	14,477	14,345
原材料及び貯蔵品	56,044	56,851
その他	99,632	94,998
貸倒引当金	△26,496	△26,267
流動資産合計	5,931,708	5,578,334
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,180,082	2,180,082
減価償却累計額	△1,380,607	△1,393,559
建物及び構築物(純額)	799,474	786,522
機械装置及び運搬具	41,984	41,984
減価償却累計額	△34,662	△35,438
機械装置及び運搬具(純額)	7,321	6,545
工具、器具及び備品	2,746,664	2,679,779
減価償却累計額	△2,367,301	△2,327,813
工具、器具及び備品(純額)	379,362	351,965
土地	3,526,697	3,526,697
リース資産	119,485	127,852
減価償却累計額	△40,068	△37,826
リース資産(純額)	79,416	90,026
建設仮勘定	72,627	402,627
有形固定資産合計	4,864,900	5,164,384
無形固定資産		
その他	45,789	43,253
無形固定資産合計	45,789	43,253
投資その他の資産		
投資有価証券	133,827	137,877
長期貸付金	241	203
長期前払費用	7,861	6,901
差入保証金	246,020	242,975
繰延税金資産	174,553	170,221
その他	169,667	174,037
貸倒引当金	△21,426	△21,425
投資その他の資産合計	710,745	710,791
固定資産合計	5,621,436	5,918,428
資産合計	11,553,144	11,496,763

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,168,969	2,354,570
リース債務	19,434	21,298
未払法人税等	209,909	35,841
賞与引当金	119,910	63,673
未払金	139,886	107,559
その他	137,614	203,911
流動負債合計	2,795,724	2,786,853
固定負債		
リース債務	70,107	80,374
役員退職慰労引当金	80,376	50,606
退職給付に係る負債	15,387	16,168
長期未払金	121,751	116,967
資産除去債務	2,000	2,000
その他	4,652	4,652
固定負債合計	294,274	270,769
負債合計	3,089,998	3,057,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,350	983,350
資本剰余金	1,015,270	1,015,270
利益剰余金	7,089,087	7,053,531
自己株式	△633,207	△633,207
株主資本合計	8,454,500	8,418,943
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,645	20,196
その他の包括利益累計額合計	8,645	20,196
純資産合計	8,463,145	8,439,140
負債純資産合計	11,553,144	11,496,763

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	4,426,700	4,074,046
売上原価	3,037,279	2,882,055
売上総利益	1,389,420	1,191,990
販売費及び一般管理費	1,122,224	1,158,091
営業利益	267,196	33,898
営業外収益		
受取利息	98	66
受取配当金	3,112	3,005
受取賃貸料	12,397	12,577
その他	2,594	2,378
営業外収益合計	18,202	18,027
営業外費用		
支払利息	356	534
賃貸収入原価	12,090	11,568
その他	1,323	43
営業外費用合計	13,771	12,146
経常利益	271,627	39,779
特別損失		
固定資産除却損	27	0
投資有価証券評価損	—	11,735
特別損失合計	27	11,735
税金等調整前四半期純利益	271,600	28,043
法人税等	91,678	29,367
四半期純利益又は四半期純損失(△)	179,921	△1,323
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	179,921	△1,323

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	179,921	△1,323
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,775	11,550
その他の包括利益合計	△6,775	11,550
四半期包括利益	173,145	10,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	173,145	10,226
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,516,567	2,695,255	197,318	4,409,141	17,558	4,426,700
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	166,209	166,209	148	166,357
計	1,516,567	2,695,255	363,527	4,575,350	17,707	4,593,057
セグメント利益又は損失 (△)	137,597	235,830	△3,019	370,408	11,421	381,829

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	370,408
「その他」の区分の利益	11,421
セグメント間取引消去	1,392
全社費用(注)	△116,025
四半期連結損益計算書の営業利益	267,196

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,331,516	2,564,208	160,934	4,056,658	17,387	4,074,046
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	147,220	147,220	178	147,399
計	1,331,516	2,564,208	308,154	4,203,879	17,565	4,221,445
セグメント利益又は損失 (△)	23,255	109,119	△4,960	127,414	11,618	139,032

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	127,414
「その他」の区分の利益	11,618
セグメント間取引消去	3,029
全社費用(注)	△108,163
四半期連結損益計算書の営業利益	33,898

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。